

八王子

サークル

かわらばん 101

最初の授業

毎年なのですが、4月は期待と不安が同居するときです。それは生徒も同じなのでしょう。1年最初の授業は何にしようかと悩みます。どのような内容を選ぶかはそれぞれですが、生徒に「なんだか楽しそうだな」と思ってもらえたらいいですね。うまくいった授業、失敗だった授業、生徒が取り組んだ教材、生徒が乗ってこなかった内容など、日々の活動を気軽に語り合いたい。そんなサークルになるといいなと思っています。気軽にご参加ください。

【おもちゃ箱】

「タタミのパズル」(市橋)

“タタミを敷く”問題はいろいろ考えられています。3つの問題を紹介します。(別紙)厚紙で長方形や正方形のタタミを用意して、実際に並べてみながら考えると気づくことがあります。

この問題の他に「フィボナッチ数列」に関連する問題があるという指摘がありました(名雪さん)。で、後日調べて作ってみました。(別紙)

【実践報告】

1. 「因数分解」を数式の構造と面積図で考える(名雪さん)

「因数分解を苦手になっている生徒のための一つの方法」としての提案です。

(1)因数分解のための準備、(2)因数分解を数式の構造と面積図で考える、(3)因数分解を学ぶ順番、(4)おわりにとまとめています。「数式は美しい!」という言葉が印象的です。その方法によって

$$a^3 + b^3 + c^3 - 3abc$$

$$x^9 + x^3 + x^2 + x + 1$$

を因数分解することができます。

2. 相似な図形(増淵さん)

まずは、輪ゴムを使って相似な絵を描く。次に、図形の相似と位置を取り上げるなど、授業の流れの紹介がありました。そして、相似の学習の最後に、校庭に「ナスカの地上絵」を描いた取り組みの報告です。曲線をていねいに描くため200を超す点を取って見事な絵が描けています。生徒は相似を実感したことでしょう。

3. ある調査の結果(高橋さん)

小学校1年生を対象にした算数の実態調査の結果の報告です。問題、解答、正答率、誤答の内容と解説などが紹介されました。文章問題では、挿絵があるかないかで解答の様子が変わることなどが分かります。いつものことながら、小学校の指導は本当に大変だと思います。(参加者4名)

今度は 4月24日(金) 18:30~20:30

八王子クリエイイトホール(10階) 第4学習室

(内容) おもちゃ箱(教具作り)と実践報告

※事前の参加申し込みは不要です。近くの人をさそって、当日、直接会場においでください。

※会場費 100円

※問い合わせ先: 市橋公生 〒193-0803 八王子市檜原町 980-145

TEL・FAX: 042-625-2286 Mail アドレス: kimio184@nifty.com

次回は、5月29日(金) 18:30~20:30 八王子クリエイイトホール(10階) 第3学習室